



Eジャーナルしずおか

平成26年(2014年)
2月6日
木曜日
第128号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3168 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

自立し、互に関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

富士山静岡空港から出掛けよう! Vol.2 チャーター便を利用して台湾へ

富士山静岡空港を利用した修学旅行や海外研修では、国内線4路線と国際線4路線の定期便に加え、チャーター便を活用することもできます。

静岡空港から県内学校初のチャーター便利用

県立藤枝東高校は、平成22年度の修学旅行で県内の学校としては初めて静岡空港からチャーター便を利用して台湾を訪問しました。台湾は親日的治安が良いため、海外初心者訪問先として近年注目されています。

昨年12月、連続4回目となるチャーター便で静岡空港を出発した生徒281人は、当日午後から早速研修を実施。台北を中心に文化や歴史を学び、現地の大学生との班別研修等を通じて海外との交流を直接体験し、意識を大きく飛躍させることができました。

チャーター便のメリット

同校の修学旅行は、以前、学校から3時間程度掛かる中部国際空港を利用していたが、40分ほどで到着する静岡空港のチャーター便の利用に切り替えました。平成22年当時、静岡空港から台湾への定期便は未就航でしたが、チャーター便を利用することで、300人乗りの大型機が使え、学年全員が直接目的地に移動することができました。また、出発日の午後と最終日の午前中を丸々活用できる理想的なスケジュールにより、現地滞在時間を多く確保することが可能となりました。

航空運賃は定期便に比べやや割高になりますが、定期便利用であれば4泊5日となる研修内容について、同校は3泊4日の日程を有効に活用することで宿泊費用等も軽減できることから、メリットが大きいと考えています。

様々な形で静岡空港を活用

静岡空港の定期便の座席数やフライトスケジュールでは利用が難しい場合でも、複数校の共用も含めチャーター便を利用することも考えられます。アクセスに優れたふじのくに静岡の空の玄関、富士山静岡空港を是非、様々な形で御活用ください。



故宮博物院研修

問 県空港利用政策課 054(221)3635

「つながるシート」って何? このシートは、子育てや家庭教育について親同士が話し合うときに使うワークシートで、シートに沿って話し合いを進めれば、子育てや家庭教育の情報を得られたり、悩み等の軽減につながったりします。シートには幼児、小学生、中学生の親を対象としたものがあり、それぞれ項目別に7〜9枚のシートがあります。項目には、生活習慣、親子の心構え、規範意識、家庭学習、ネット社会など、子育てや家庭教育について、保護者の関心が高いものを選びました。シートの構成は、最初に項目に関するエピソードがあり、その後、エピソードに関する設問や振り返る設問が三つ続き、最後に、話し合いや自分の子育て、家庭教育の参考になるグラフなどの資料が載っています。60分で進める内容になっていますが、時々

「つながるシート」が完成!

みんなで支える家庭教育

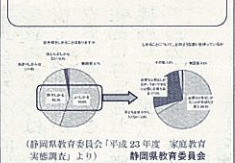
「つながるシート」って何? キーワードは「集い」

「つながるシート」って何? キーワードは「集い」

「つながるシート」って何? キーワードは「集い」

子どものほめ方・叱り方

① 最近、子どもを叱りましたが、そのとき、どんな叱り方をしましたか。



つながるシートの例

子どもが通う幼稚園や保育園・小学校・中学校の保護者会、懇談会、家庭教育学級、子育て講座などに、まずは出掛けましょう。

「つながるシート」は、県のホームページからダウンロードできます。皆さん、「つながるシート」を使った話し合いにぜひ参加してみてください。

「つながるシート」は、県のホームページからダウンロードできます。皆さん、「つながるシート」を使った話し合いにぜひ参加してみてください。

「つながるシート」は、県のホームページからダウンロードできます。皆さん、「つながるシート」を使った話し合いにぜひ参加してみてください。

「つながるシート」は、県のホームページからダウンロードできます。皆さん、「つながるシート」を使った話し合いにぜひ参加してみてください。

学校における人権教育は、「自分の大切さ」とも、他の人の大切さを認めること」であり、それが、学校教育全体を通して、態度や行動に表れるようにすることです。川根本町立中川根中学校は、平成24・25年度の2年間、県の人権教育研究指定校として「豊かな表現でかかわり合い、自他を大切にする生徒の育成」をテーマに研究を進めてきました。特に、学習指導部・生徒指導部・特別活動部の三つの指導部のかかわり合いを中スバイラルと名付け、その中心を人権教育の視点に立つ授業づくりと捉え、実践してきました。その取組を紹介しましょう。

人権教育の視点に立つ授業を創る

人権教育の視点に立つ授業を創る

人権教育の視点に立つ授業を創る

一人ひとりの学びを大切に! 人権教育研究指定校の実践

人権教育推進室

人権教育推進室

人権教育推進室

人権教育推進室



かかわり合うことを大切に授業

実践NOTE

主体的に活動する 生徒の育成

三島市立中郷中学校 教諭 横山 寛



生徒会役員と筆者(後列中央)

三島市立中郷中学校は、全校で200人程度の小規模な学校です。真面目で、与えられた仕事は確実にこなす生徒が多い一方で、自分の意見をはっきり主張できない、主体的に動けないなどの課題がありました。そこで、特別活動を通じ、主体的に活動する生徒の育成を目指しました。昨年度の実践を紹介いたします。

V活動の充実

まず、新しいことを始めるよりも、今までの活動を見直し、改善しようと考えました。本校ではJRC(青少年赤十字)活動の一環として、VS活動の一環として、VS(ボランティアサービス)活動が定着していました。「気づき」「考え」「実行する」を基本理念に、生徒会が主催する大場川く

リオン作戦や生活委員会の挨拶運動などはボランティアによって行われていました。このように、機会さえあれば「実行する」ことはできていました。そこで、より主体的な活動を促すために、活用されていなかった目安箱を、学校に必要なVS活動について投書するよう改め、「気づき」「考え」の部分活性化するように努めました。その投書からは、春の大型連休中の花壇の水まきVSなどが行われました。

生徒会活動の可視化

次に、各委員会などで行われていることが全校に伝わるように、生徒が「やって良かった」と思えるように称揚しました。VS掲示板で各委員会の活動がV活動で募集されたが、少しづつ動画編集のスキルも上達していききました。

また、毎週火曜日の生徒会による校内放送(生徒会ステーション)の中では、エコキャップのクラス別回収個数を伝え、各委員会からのCMを流しました。生徒会の組織や各委員会が工夫を凝らして制作するCMを流すことで、広報活動を行いました。CMは各委員会が全校に伝えたいことから内容を考え、撮影し、それを生徒会役員が編集しました。最初は、生徒会役員が編集に苦労しましたが、少しずつ動画編集のスキルも上達していききました。

このように、生徒会がどんなことをしているのか、他の委員会がどんなことに取り組んでいるのかを伝え、称揚することにより、生徒同士で高め

合う集団づくりができていきました。

これから…

VS活動や委員会でのCM作りなどは、教師の負担が増すという課題もありません。また、それだけの活動を質を高めたいから、生徒の会話の中から、「エコキャップ〇組に負けられないようにみんな頑張ろう」とか「最近〇〇が汚れているからVS活動やった方がいいんじゃないか」とかという言葉が聞こえるようになり、主体的な活動の芽生えを感じつつあります。

今後、主体的に活動する生徒を育成し、より良い学校を目指して努力していきたいと思えます。

また、毎週火曜日の生徒会による校内放送(生徒会ステーション)の中では、エコキャップのクラス別回収個数を伝え、各委員会からのCMを流しました。生徒会の組織や各委員会が工夫を凝らして制作するCMを流すことで、広報活動を行いました。CMは各委員会が全校に伝えたいことから内容を考え、撮影し、それを生徒会役員が編集しました。最初は、生徒会役員が編集に苦労しましたが、少しずつ動画編集のスキルも上達していききました。

草取りVS(花園委員会)

あいさつVS(生活委員会)

発表風景

また、毎週火曜日の生徒会による校内放送(生徒会ステーション)の中では、エコキャップのクラス別回収個数を伝え、各委員会からのCMを流しました。生徒会の組織や各委員会が工夫を凝らして制作するCMを流すことで、広報活動を行いました。CMは各委員会が全校に伝えたいことから内容を考え、撮影し、それを生徒会役員が編集しました。最初は、生徒会役員が編集に苦労しましたが、少しずつ動画編集のスキルも上達していききました。



生徒が自分たちで良くていく実感を(VS感謝板)



掲示板でVS活動の参加を呼び掛ける(VS掲示板)

合う集団づくりができていきました。

これから…

VS活動や委員会でのCM作りなどは、教師の負担が増すという課題もありません。また、それだけの活動を質を高めたいから、生徒の会話の中から、「エコキャップ〇組に負けられないようにみんな頑張ろう」とか「最近〇〇が汚れているからVS活動やった方がいいんじゃないか」とかという言葉が聞こえるようになり、主体的な活動の芽生えを感じつつあります。

今後、主体的に活動する生徒を育成し、より良い学校を目指して努力していきたいと思えます。

また、毎週火曜日の生徒会による校内放送(生徒会ステーション)の中では、エコキャップのクラス別回収個数を伝え、各委員会からのCMを流しました。生徒会の組織や各委員会が工夫を凝らして制作するCMを流すことで、広報活動を行いました。CMは各委員会が全校に伝えたいことから内容を考え、撮影し、それを生徒会役員が編集しました。最初は、生徒会役員が編集に苦労しましたが、少しずつ動画編集のスキルも上達していききました。

また、毎週火曜日の生徒会による校内放送(生徒会ステーション)の中では、エコキャップのクラス別回収個数を伝え、各委員会からのCMを流しました。生徒会の組織や各委員会が工夫を凝らして制作するCMを流すことで、広報活動を行いました。CMは各委員会が全校に伝えたいことから内容を考え、撮影し、それを生徒会役員が編集しました。最初は、生徒会役員が編集に苦労しましたが、少しずつ動画編集のスキルも上達していききました。

また、毎週火曜日の生徒会による校内放送(生徒会ステーション)の中では、エコキャップのクラス別回収個数を伝え、各委員会からのCMを流しました。生徒会の組織や各委員会が工夫を凝らして制作するCMを流すことで、広報活動を行いました。CMは各委員会が全校に伝えたいことから内容を考え、撮影し、それを生徒会役員が編集しました。最初は、生徒会役員が編集に苦労しましたが、少しずつ動画編集のスキルも上達していききました。

また、毎週火曜日の生徒会による校内放送(生徒会ステーション)の中では、エコキャップのクラス別回収個数を伝え、各委員会からのCMを流しました。生徒会の組織や各委員会が工夫を凝らして制作するCMを流すことで、広報活動を行いました。CMは各委員会が全校に伝えたいことから内容を考え、撮影し、それを生徒会役員が編集しました。最初は、生徒会役員が編集に苦労しましたが、少しずつ動画編集のスキルも上達していききました。

校外への取材学習

発表風景

発表風景

実践NOTE

地元を知ろう 産業社会と人間の取組

静岡県立伊豆総合高等学校 教諭 原 徹之介

本校では、5年前から1年生の「産業社会と人間(総合学科の必修科目)」の授業において、PBL学習に取り組んでいます。PBLを位置づけ、地域学習を取り組んでいます。PBL(Problem Based Learning)はアクティブラーニングの一つで、生徒がプロジェクトチームを編成し、問題発見・解決に取り組む学習方法です。教員が一方的に知識を教えるのではなく、本校では、生徒がプロジェクト・チームを組んで自主的に与えられた課題に挑戦しています。

今年度は、学校経営計画にある「地域の産業・文化・歴史を理解し、この具体的実践としてこのPBLを位置づけ、地域と連携して学び合う「地元学」を目指すことにしました。そこで全体のテーマを、「伊豆を活性化させるために私たちが何を提案します」とし、最終目標は、「何らかの提案」をすることです。5人でチームを作り活動させました。情報をインターネットのみならず、書籍や実際に人と会って話を聞いたりなどから情報を得る手法についても体験してもらいました。

最初のガイダンスでは、本校の青木校長に伊豆地域の現状と今後予想される状況を話していただき、専門支援員の織田勝也先生には、PBL

についての具体的な説明と、課題設定方法の一つのウェビングという発想法について実習も含めて講義していただきました。2人の先生には、その後何度か生徒たちが議論しているところに入り、アドバイスしていただきました。



筆者

習では、生徒の興味があることをテーマに選び、それについてインターネット等で調べてまとめるといった流れでした。

行った生徒たちは、次のように述べています。「実際に園内を見たときに、若者が好みそうな装飾だと感じました」「来場者が多いことが分かりました」。そのことから、生徒たちは若者への認知度を上げる取組について考えるなど、机上では気付かなかった課題を見付けることが出来ました。

情報を得てまとめるだけでなく、そこから、問題や課題を見付け資料を作成し発表します。最終的に目指してほしい提案まで行くことが出来たチームばかりではないですが、チームで対話し、学び合いの方法を身に付けることが出来たのではないかと思います。

情報を得てまとめるだけでなく、そこから、問題や課題を見付け資料を作成し発表します。最終的に目指してほしい提案まで行くことが出来たチームばかりではないですが、チームで対話し、学び合いの方法を身に付けることが出来たのではないかと思います。

校外への取材学習

発表風景

発表風景

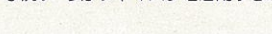
インフルエンザや風邪の流行する時期となりました。手洗い・うがいやマスクを着用することで、ウィルスの体内への侵入をできるだけ防ぐとともに、十分な睡眠や栄養を摂ることで、免疫力を高めましょう。【福利課】

あなたの声を県政に
平成26年度県政
インターネットモニター募集
インターネットモニター募集
インターネットモニター募集
インターネットモニター募集

インターネットを利用し、
県が行う政策に関するアンケートに御協力いただける方を募集しています。県政に詳しくなくても選択式のアンケートですので大丈夫です。自分の考えを率直に回答いただければ結構です。是非御応募ください。

◆活動内容
インターネットを利用したアンケート調査の回答等(年間16回程度)
◆募集 500人程度
◆任期 平成26年4月1日から1年間
◆応募要件
・インターネットと日本語による電子メールが利用できる方
・静岡県内に在住又は通勤・通学している満15歳以上の方(平成11年4月1日以前に生まれた方)
※県職員・公立学校教職員
※警察職員・県議会議員
は応募できません。インターネットの接続料及び通信料はモニターの負担となります。

◆募集方法
県HP内のモニター応募フォームから「静岡県インターネットモニター」で検索。
◆募集締切り
平成26年3月11日(火)
◆選考結果
応募者全員に結果を電子メールで通知します。
◆謝礼 図書カード(予定)
※詳細はHPを御覧ください。
県政広報課
054(22)3232



緊急特集 学力向上に向けて vol.4 学力向上推進事業 研究推進校の取組

今回は、学力向上に効率的に取り組んでいる学校を紹介いたします。

警田市立長野小学校では、「言葉の力を育てるための言語活動の展開」をキーワードとして、授業を中心として、「礎タイム(業間の時間)」「家庭学習」などを充実させ、学力向上に取り組んでいます。

家庭学習

家庭学習の充実も学力向上の手立ての一つです。授業で学んだ内容の定着を図るために、家庭と連絡を取りながら家庭学習の質の向上を図ったり、学習の時間を確保するよう呼び掛けをしたりして、家庭学習の習慣化を図れるよう努めています。

礎タイム

言語活動の幅を広げ、より豊かな言語感覚を育てるために設けた時間が「礎タイム」です。



どうやって測る?背の高さ(筆者中央)

地球の反対側から ポリビアで算数指導をしています

活動報告

平成24年7月から、南米はポリビアのスクレにある、バレンティンペシア小学校で、青年海外協力隊員として、現地指導が不足しており、四

教員の算数指導力向上の支援を行っています。

ポリビアの小学校は、一つの校舎で、午前と午後、先生と生徒が全て入れ替わり、別の学校になります。当然、授業環境にありません。算数では、グラフや図形分野の指導が不足しており、四

担任が家庭学習の内容のモデルを示し、日々取り組んだ内容を確認したり、その取組を評価し、励ましの声を掛けるなどしながら自主学習へと発展させています。

長野小では、日々の授業の工夫と改善をPDCAサイクルで行うことが、子どもの学力向上に結びつくと考えています。

そこで、単元を貫く言語活動を取り入れた教科指導計画を作成し、単元ごとや学期ごと、そして年度末に評価して次の単元・学期・年度に向けた計画の改善を行っています。

教員は、一人一回の研究授業を行うことでお互いの授業について批評したり、情報交換を行ったりして授業について研さんし、一人一人の授業力向上を図っています。

また、講師の先生を招き研究授業を行い、授業の在り方について学び、研修計画の修正改善を行っています。

そのほか、板書の内容を構造化し、学習内容の理解を促進する板書づくりや、各教室に1台のタブレット型PCを置いて授業改善に生かすなどの取組をしています。

さらに、根拠を持って自らの意見を述べたり、書いたりできる力を身に付けさせようと、子どもたちが言葉に関心を持つ取組を心掛けています。



タブレット型PCを授業に生かす

分らないものです。ポリビアの子もたちは、とても素直で人なつこく、私が、ちよつと教材を準備していくだけで、とても喜んでくれます。そして、「次は何を教えるの?」「次は何を掛けられるの?」と声や言語の違いから、うまく活動が進まないこともありますが、いつも、彼らの笑顔に支えられています。

派遣前は音楽の指導をしていた私ですが、当時の教頭に背中を押していた

き、今、ポリビアにいます。その時々、自分のやりたいことを声に出して言ってみるこの大事さを、日々実感しています。3月には帰国し、4月から再び日本の勤務が始まります。浜松市には、外国籍の児童・生徒も多いた今、視野が広がるのでないかと期待しています。そして、中学1年生だった教え子たちが、成長している姿を見ることを、今から楽しみにしています。

「濱松市立長野中学校 教諭 堀部 忍恵」

「授業力向上に向けて」

「授業力向上に向けて」

「授業力向上に向けて」

「授業力向上に向けて」

「授業力向上に向けて」

「授業力向上に向けて」

「授業力向上に向けて」

子育て 万歳! vol.3

これまで、子育ての時期に利用できる制度として、「育児休業」部分休業「育児短時間勤務」「育児参加休暇」「配偶者出産休暇」「産後ババ育休」について紹介してきました。

今回は、男性職員が制度を利用する場合の取得例及び子育て休暇について紹介します。

「保育所入所をスムーズに!」夫婦交代の「育児取得」

上手な育児休業取得の一例です。妻が民間企業、夫が教職員という場合、民間企業の育児休業制度は1歳までとなつていますが、1歳を超えて2歳までが1歳になる日まで妻が育児休業を取得し、引き続き夫が年度末まで育児休業を取得するケースがあります。こうすることで、翌年度当初の保育所への入所をスムーズに行うこともできます。

健康診断における休暇

健康診断における休暇

健康診断における休暇

健康診断における休暇

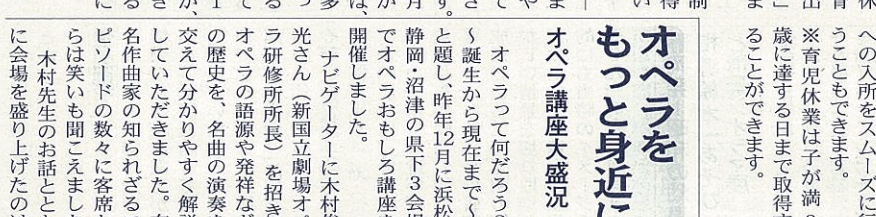
健康診断における休暇

オペラを もっと身近に オペラ講座大盛況

オペラって何だろう? 誕生から現在まで? と題し、昨年12月に浜松・静岡・沼津の県下3会場でおペラおもしろ講座を開催しました。

今年11月には、第7回静岡国際オペラコンクールが開催されます。3年に1度、世界各国から次代を担う若きオペラ歌手が集結します。華麗なる競演をどうぞお見逃しなく。

次は3年に1度の祭典



フレッシュな歌声で観客を魅了

◆第7回静岡国際オペラコンクール◆

【とき】11月8日(土) 11月16日(日)

【場所】アクロシティ浜松大ホール

【問い合わせ】静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局 053(457)6446



「話し合い活動」の充実を図る技法

聞き手は役割を決めて

聞く側も漫然とはなく自分の立場を明確にして聞くことによいでしょう。

聞き手の中に「良い点」と「改善点」を指摘する担当者を決めておく方法で

討議を進めていく方法です。「改善点」が見つけられれば「質問」でも構いません。

聞き手は耳をそばだてて集中して発表を聞くことになりま。

発表者が替わるたびに役割をローテーションさせます。「良い点」「改善点」の札を作り、それを回していきます。

話を構造的に組み立てるトレーニングになる発表の方法です。

発表内容はキーワードを抽出し、それに沿って話を構成します。一例として「学級経営」を挙げます。まず話の骨格となるキーワードを各自三つ選んで書き出します。小柱を3本立てるので、仮に、「規律」「人間関係」「保護者理解」とし

ましよう。次に各キーワードに具体的な内容をメモ書きで肉付けしていきます。「規律」には「挨拶・提出物・清掃」等、具体的な事柄が書き出されることとなります。文章ではなく単語でいいのです。発表者はそのメモを見ながら発表します。

キーワードが話の構造をハッキリとさせ、論旨の明解な発表になります。

【教職員研修課 基本研修班】

「見える化」と時間管理

「見える化」とは発言のポイントをホワイトボード等に書き出し、問題点を共有する手法です。これにより論点を見定めながら議論を進めることができます。

また、発言時間の管理も重要です。センター研修ではあらかじめ発言時間を示し、ストップウォッチで計時をします。内容を整理し優先順位を付けて時間内で過不足なく発表することは、発表のスキルを向上させるトレーニングになります。

【教職員研修課 基本研修班】

【教職員研修課 基本研修班】

【教職員研修課 基本研修班】

【教職員研修課 基本研修班】

【教職員研修課 基本研修班】

【教職員研修課 基本研修班】

【教職員研修課 基本研修班】

【教職員研修課 基本研修班】

【教職員研修課 基本研修班】

【教職員研修課 基本研修班】

【教職員研修課 基本研修班】

親子で話そう!静岡県の子育て・スマホルール ~リーフレットの最新版を配布しました~

社会教育課では、子どもたちのネットいじめやネット依存状態などの問題や、課金トラブルなどの犯罪被害を防止するため、インターネットやスマートフォンの最新の現状を反映したリーフレットを、県内の小学5年生全員に配布し、子どもや保護者へ使用の際のルールの啓発を図っています。

特徴

- ・家庭内で使い方を話し合える内容です。
- ・カレンダー形式のため、家庭内に掲示し、毎日、目にする事ができます。
- ・子どもの成長に応じ、半年ごとに「契約書」(ルール)の見直しができます。
- ・ゲーム機によるインターネット接続など最新の環境にも対応しています。
- ・4コマ漫画やイラストで子どもが楽しみながら学べる内容です。

県教育委員会ホームページから、PDF版をダウンロードできます。是非御家庭で話題とし、ネットトラブル防止にお役立てください。



【社会教育課】

観音山山頂へ登ってみませんか? 第2回観音山山頂ハイキング参加者募集

遠州灘が一望できる観音山山頂へ登ってみませんか?所員がガイドとして同行します。どなたでも参加できますので、お気軽に御参加ください。

- ◇開催日 3月15日(土)(事前申込み不要、参加無料)
- ◇時間 受付:午前9時30分、出発:午前10時30分
- ◇コース 山頂ハイコース(3時間)(帰着後、自由解散、活動後の入浴可)
- ◇持ち物 お弁当、飲料、タオル等(入浴される方) ※自動販売機はありません。
- ◇その他 来所は自家用車で。(駐車場:月の丘) 活動には、安全のため、長袖、長ズボン、帽子、軍手で参加してください。



観音山は自然がいっぱい。観音山の植物(ミツマタ) 観音山少年自然の家 053(545)0111

ひきこもりで悩んだときは... 「アンダンテ」に

青少年交流スペース「アンダンテ」は、15歳から30歳代のひきこもり傾向にある青少年及びその家族を支援するための交流の場です。無料で利用できます。

■場所 県男女共同参画センター「あざれあ」5階(静岡市駿河区馬淵1丁目17-1)

個別面談及び電話相談

ひきこもり傾向にある青少年やその家族の相談に丁寧に対応します。面談希望の方は、事前の予約が必要です。電話又はFAXでお申し込みください。

■とき 月~土曜日 10:00~16:00

フリースペース

ひきこもり傾向にある青少年が安心して自由に活動できる場です。

■とき 月~土曜日 9:30~16:00

親(保護者)の会

ひきこもり傾向にある青少年を抱える家族が交流する会です。

■とき 毎月第3土曜日 13:00~16:00

■場所 静岡県青少年会館(静岡市葵区田町1丁目70-1)

問・申 「アンダンテ」054(255)0600

HP <http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-080>

【社会教育課】

県立中央図書館 児童書を 楽しむスヌメ

企画展

昭和の静岡で、豊かな情操を育む絵本文化が花開き、全国に向けて情報発信していたことを御存知ですか。県立中央図書館では、企画展「静岡発! 昭和の幼児指導絵本『あそび』と情景イラスト展」を開催します。

企画展では、静岡大学の協力を得て、近年再発見された静岡発の幼児指導絵本『あそび』の研究結果とともに、昭和の懐かしい情景を切り取ったジオラマを展示し、立体的にも当時のイメージを楽しんでいただけます。

静岡発! 昭和の幼児指導絵本『あそび』と情景ジオラマ展

【会期】2月7日(金) 3月16日(日) 9時~17時
【会場】県立中央図書館 2階インフォメーションホール、3階展示室(入場無料)
【講演会】
①2月16日(日) 幼児指導絵本『あそび』とは何だったのか
②3月2日(日) 「模型」で伝える昭和の空気
※いずれも13時30分~15時。先着70人、入場無料。

地域資料で

当館では、静岡県出身または在住の方の著作物を地域資料として収集しています。2階閲覧室内の地域資料コーナーを御覧ください。どのような作品が静岡から生まれたのか、いつもとは違う視点

EDITOR

◆今年度も早いもので、もう2月も過ぎ、風邪も引きやすくなり、時期です。皆様ご体調はいかがですか? 私はこの時期よく風邪を引いていますが、家で加湿器を利用して湿度を気にするようになったところ、この冬はまだ風邪を引かず非常に助かっています。

ルールの記事、御覧いただけましたか?イラストに目がついたかと思わしますが、このデザインは静岡大学教育学部の学生が作成したものです。楽しいイラストの4コマ漫画で子どもたちが楽しみながら学べる内容です。是非県教育委員会からダウンロードし、読書や家族がよく見るとともに貼って御活用ください。

東日本大震災から3年、日本の伝統的な「語り」を楽しみながら東北地方とのつながりを感じることができます。

3/14(金) グランシップ寄席 語・縁

18:30開演(18:00開場) | グランシップ 6階交流ホール 全席指定 / 一般3,500円 ども・学生1,000円

「古典落語の名手」と言われる落語家・柳家さん喬が3年ぶりにグランシップに登場。卓越した表現力による登場人物の心理や情景描写には誰もがあっと言う間に引き込まれます。また、岩手県遠野市から語り部・工藤さんをお迎えして、懐かしさと優しいさあふましい東北の昔話をお話いただけます。「ことば」や「語り」の魅力を改めて知ることができます。

【チケットのお申込み・お問い合わせ】グランシップチケットセンター TEL.054-289-9000(営業時間/10:00~18:30)
主催:公益財団法人静岡県文化財団、静岡県 ※グランシップホームページからも購入ができます。